

# チーム北小

時津町立時津北小学校 学校だより  
R2.7.16 No5 文責：岩崎 浩司

## <学校教育目標>

家庭、地域とともにめざす児童の姿「思いやり しっかり考え きたえる子」の具現化を通して、「社会を生き抜く力」を身につけた児童を育成する。

## <めざす児童の姿>

思いやり しっかり考え きたえる子

## 少しずつずつ、でも油断しないで

密着、対面での話し合いはできませんが、距離を取り、マスクをしての話し合いをしたり、全員が正面を向いてマスクをして歌を歌ったりなど、新しい生活様式での学習を行っています。先日は、6年生が、消毒、くっつかないなどの対策をしてリレー大会をするなど、工夫した活動を行うことも始めています。それでも、未だ感染者が出ていることから、意識をもち、油断することなく生活していこうと声かけをしています。職員にも改めて意識を高めていこうと声かけをしています。

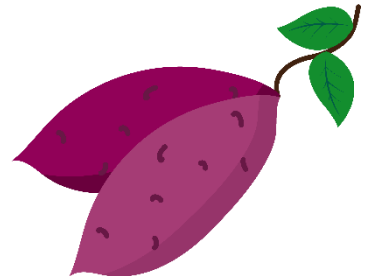
## 地域の方々にお世話になっています

本年度は、密を避ける、異年齢交流を避けるなどの目的で、地域の方々にお世話になる、「米作り」や「芋作り」を中止しています。それでもできることはないかを地域の方々と考えました。

「米作り」では、木場崎の農家、森濱様に田植えの様子を間近で見せていただきました。機械で早くきれいに田植えされている様子を見て、5・6年生の子どもたちは、驚きの声を上げ、質問もたくさんしていました。実際に見学することの大切さを感じました。



「芋作り」では、子どもたちは、直接芋苗を植えませんでした。シニアクラブの方が、休日に芋苗を植えてくださいました。それはそれはすごい手際で、あっという間に植え終わりまでできました。子どもたちは、その後、観察や水やり、雑草抜きなどを密にならないよう工夫して行います。シニア



クラブの皆様にはこれからも「つる返し(不要な根を切る)」などをしていただきます。距離を保ちながら、この様子を子どもたちにも見せたいと思います。芋掘りの頃、感染症がどうなっているか分かりませんが、一緒に活動できるといいなと思っています。

**※裏面に新連載のコラムを載せています。ぜひ御覧ください。**



# 来た！北！スマイル vo.1



文責：一瀬 恵美

本校で特別支援教育コーディネーターを担当しています、一瀬恵美です。今年度、学校だよりで数回にわたり、特別支援教育についてお話をさせていただきたいと思っています。

今回は「特別支援教育ってなんだろう？」というお話からさせていただきます。「特別」なものであって、日常生活の中ではなかなか関係がないと思うかもしれませんが、特別支援教育の考え方は様々な場面で活用されています。例えばトイレ、非常口などのピクトグラムもその一つです。シンプルで誰にでも分かりやすい形でデザインされています。そういったものに「ユニバーサルデザイン」という用語が使われますが、ユニバーサルデザインこそ、特別支援教育と大きく関わるものなのです。「いつでも・どこでも・誰にでも使いやすいもの」というのがユニバーサルデザインの考え方ですが、特別支援教育はまさに学校生活において「いつでも・どの教室や場所でも・どの児童、生徒でも分かりやすい」ことを目指しています。私一個人としての解釈なのですが、「ある一定の児童だけに特別に行う支援」ではなく、「特別な教育を学校の児童全員に行うこと」が理想ではないかと考えています。

先日、時津東小学校 指導教諭 木村先生に来ていただき、職員向けに「教室のユニバーサルデザイン化」をテーマに研修会を開催いたしました。その中で、教室環境の整え方や授業時の工夫についてお話していただきました。どの児童にも分かりやすい授業、過ごしやすい教室は私たち教員が常日頃からめざしているものです。

本校においては、板書が見やすいように教室前面の掲示はシンプルにして教室後方に学級目標などを貼る、子どもたちが分かりやすいように授業時の机の見本を写真で示す、授業の流れを統一する、視覚的に分かりやすいよう電子黒板を活用するなど様々な形で取り入れています。最近ではICTを取り入れた授業なども行っています。先生方それぞれの工夫もたくさんあります。例えば、整理整頓の習慣が付くように引き出しの中に写真を貼り、写真と同じように物を並べさせる練習をさせたり、忘れ物がないよう持って帰る物をイラストなどで分かりやすく示したり、書画カメラという機材を使ってノートの取り方や実験のやり方を分かりやすく示したりするなど授業の至る所で「ユニバーサルデザイン」に出会うことができます。

今年度、授業参観がないため、保護者の皆様にそれを感じていただけていないのが残念ですが、学校に来られた際には、少し意識して授業を見ていただき、先生方の工夫に気づいていただけると幸いです。

次回は北小の通級指導教室・特別支援学級について紹介をします。

